

様式2) 中長期計画に対する自己評価 (1 ページ以内) ※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入	
A	<p>S : 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。</p> <p>A : 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。</p> <p>B : 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。</p> <p>C : 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。</p> <p>D : 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。</p>
評価理由	<p>当プラットフォーム（「ひょうご産官学連携協議会」以下、「当協議会」という。）構成メンバーのうち、大学のプラットフォームである一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「当コンソ」という。）においては、加盟校は38大学等となり、県下52大学等の内73%が加盟となった。</p> <p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期において10課題を設定し、課題を解決するために18の取組を計画・実施している。2023年9月末日現在までの実施状況について、S評価：5取組、A評価：13取組、B、C、D評価はなし、評価外：なしと評価した。</p> <p>2023年度は、担当委員会や参加学生とともに知恵を出し合い、プログラム内容や開催方法（対面、オンライン、ハイブリッド開催等）も工夫することで、当初の事業計画をほぼ実施している。その結果、全体としては5年間の中長期計画Ⅱ期の2年目として課題解決に向けて着実に実行しており、目標に対し十分な成果が見込めるとの判断でA評価とした。</p> <p>各取組について、当協議会の評価及び改善の手順に則り、次年度に向けて適宜見直しを行い、中長期計画Ⅱ期で策定した各課題の解決のため、地域の自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる共創に取り組む。</p>
評価に関する備考 (考慮すべき事項)	<p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期に策定した各課題を当コンソの各事業委員会にて分担して実施しているため、課題の解決に向けて各事業委員会が情報共有し、連携を密にして進めることが重要である。このことを踏まえ、昨年度から引き続き事業委員会体制の強化について、当コンソの理事会を中心に検討を進めている。</p> <p>現在の中長期計画Ⅱ期の2年目に当たる今年度は、加盟校と課題を抱えている企業を繋ぐ『企業課題解決プログラム』を開始し、地元企業や地域への愛着を深め、長期的なひょうごの活性化に繋げていくための検討を進める。また、地域のリスクマネジメント体制について情報連絡会を開催し、具体的な大学間連携でのリスクマネジメント体制について検討する。前年度に引き続き、今年度も地方自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる共創に取り組む。</p>

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
①地域の活性化のための県内企業就職率の向上 キャリア委員会	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上	【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。 その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。 ①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信 ・県内企業間の情報連携 ②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組 ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム	【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上	※県内企業就職率 2022 (R4) 年度実績:28.8% 【実施プログラム】 2022 年度 参加学生数: 470名 参加教職員数: 131名 (県内企業理解が深まった割合:87.6%) 『大学キャリアセンター教職員向け』 ・キャリアセンター対象の合同企業説明会 「兵庫県中小企業家同友会会員企業との交流会」(2023/3/9) 参加教職員数: 7校7名 参加企業数: 45社91名 ・意見交換会 ①「企業とキャリアセンターとの就職情報交換会」(2022/6/28・協業:神戸新聞社) 参加教職員数: 3校3名 参加企業数: 11社25名(行政等)1団体1名 ②「企業とキャリアセンターとの就職情報交換会」(2022/10/19) 参加教職員数: 18校26名 参加企業数: 69社69名 行政等: 2団体5名 ③「北播磨地域企業と大学キャリアセンターとの意見交換会」(2022/11/17) 参加教職員数: 17校23名 参加企業数: 39社46名 行政等: 2団体7名 ④「淡路商工会会員企業と大学キャリアセンターとの意見交換会」 (2022/12/6) 参加教職員数: 11校12名 参加企業数: 12社14名 行政等: 1団体1名 ⑤「大学×企業の情報交換会」 (2022/12/17) 参加教職員数: 12校12名 参加企業数: 14社21名	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				⑥「丹波地域企業と大学等との就職情報交換会（2023/2/22） 参加教職員数：15校15名 参加企業数：15社15名 行政等：5団体8名 ・県内企業魅力発見バスツアー →一部動画制作に変更 ①淡路方面：（11/16公開） 動画閲覧数：309回 ②但馬方面：（3/20公開） 動画閲覧数：338回 ③阪神方面：バスツアー（2023/2/22） 参加学生数：9校14名 参加教職員数：1校1名 参加企業数：4社8名 行政等：3団体7名 『大学生に対する取り組み』 ・経営者による職業観形成プログラム ①「マイクロインターンシップ」 （2022/8/22～30） 参加者学生数：16校38名 参加企業数：8社11名 ②「県内企業経営者・人事担当者との座談会」（2022/12/17） 参加学生数：14校61名 参加企業数：13社20名 ③「社会人とスタートダッシュ」 （2023/3/7） 参加学生数：4校12名 参加企業数：6社8名 参加教職員数：1校1名 行政等：4団体6名 ・若手社員による学生啓発プログラム ①「就職サミット2024」（2022/6/28） 参加者：（学生）13校25名、（企業）11社25名 ②「ライフキャリアを考える」 （2022/11/5） 参加学生数：8校15名 参加企業数：15社17名	

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入						
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考	
				参加教職員数：1校1名 行政・団体：2団体2名 ③「グループディスカッションで学ぶ企業人事の採用視点」（2022/11/22） 参加学生数：8校24名 参加企業数：6社8名 ④「合同模擬グループディスカッション」（2022/12/17） 参加学生数：14校61名 参加教職員数：12校12名 参加企業数：14社21名 ⑤「面接大作戦」（2022/12/17） 参加学生数：14校61名 参加教職員数：12校12名 参加企業数：14社21名 ⑥「就職活動直前応援イベント選考を通過するES・面接の本質とは?!」（2023/2/25） 参加学生数：7校26名 参加教職員数：3校5名 ⑦「ひょうご就職サミット2024」（2023/3/9） 参加学生数：48校120名 参加教職員数：45社91名 行政等：1団体7名		
	【取組2の目標】 情報公開企業・団体数120社以上	【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公表するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。	【取組2の活動指標】 企業情報の追加掲載 2種類以上	「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 2022年度新規情報掲載企業：15社 ※兵庫県内企業152社掲載中 2023年度追加情報（予定） ①ミモザ企業②地域未来牽引企業	A	
②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大連携	【取組1の目標】 各年参加校数20校以上	【取組1】大学と高等学校の意見交換会の実施教育委員会等と連携して兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行い、兵庫県下の高大連携を深める。	【取組1の活動指標】 意見交換会等の実施/年1回以上	・意見交換会等の実施 2022年度：3回 2023年度：1回 2022年度実績： ・兵庫県教育委員会との協議実施（2022/7/13）	A	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				・ひょうご高等学校大学コンソーシアム (2022/12/12) 『『探究』を教育活動で展開するにはどうしたらよいか』兵庫県下の高校教職員・大学教職員等参加者:計64名 (加盟校20校42名、高校14校17名、企業・団体2社・5名) ・兵庫県内合同進学相談会 (2023/3/28) 参加者:計44名/高校(生徒・保護者)16校16名・大学(教職員)…20校23名、その他5名 2023年度: ・兵庫県教育委員会との協議実施 (2023/9/1)	
	【取組2の目標】 各年情報提供先数 高等学校等200か所以上	【取組2】加盟校の魅力を情報発信 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	・大学コンソーシアムひょうご神戸HPへ各大学「オープンキャンパス情報」「学園祭」「学び発見マップ」として情報提供。	A
③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。	【取組1の活動指標】 参加加盟校数 10校以上/年	2022年度:17校151名 2023年度:13校59名(9/13現在) 2022年度実績: 「WILL BE プロジェクト」: ・「第21回 Kobe Love Port ・「みなとまつりで 楽天ヴィッセル神戸と イベントブースを企画しよう」 (2022/7/17~18) 参加者数:計54名 ・「第1回 Autumn Festival in KOBE でマルヤナギ小倉屋とイベントブースを企画しよう!!」 (2022/9/23) 参加者:計22名 ・「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 (2022/8/8~12/17) 参加者:計75名 ・「地域子育て支援拠点等でのボランティア活動」 (2022/11~2023/3) 参加者:計7名(学生) 2023年度:	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<ul style="list-style-type: none"> ・「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 (2023/8/5～2024/1/14) 参加者：計 68 名 ・「地域子育て支援拠点等でのボランティア活動」(2023/5～継続中) 	
	<p>【取組2の目標】 情報公開数 200 取組以上</p>	<p>【取組2】加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報の実施 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねることにより、本計画期間内で200 取組以上を紹介する。地域で若者が活躍する姿を周知することにより、地域の活性化のための貢献活動に取り組む。</p>	<p>【取組2の活動指標】 各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数 40 取組以上/年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供数 2022 年度・2023 年度：各加盟校からの情報提供（年1回）学生の地域での活動がわかる！大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校 情報一覧」を各年掲載。 ・情報公開数（上記以外） 2022 年度実績：60 取組 ・「大学間連携組織を活用した県民向け防災施策 PR 動画作成業務」を継続中。(2023 年 4～12 月) 参加者：計 25 名 (加盟校 7 校・学生 19 名、教職員 2 名、自治体 4 名) (9/13 現在) 	A
④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上</p>	<p>【取組1】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施（ひょうご留学生インターンシップ） 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者数 500 名以上</p>	<p>2022 年度 参加留学生数：8 大学 43 名 受入団体・企業数：22（日本企業・文化理解が深まった割合 97%） 【実施プログラム】 「ひょうご留学生インターンシップ」 ・日本語能力試験 集中講座 ・推薦学生ガイダンス ・推薦学生と企業の交流会 ・推薦学生事前面談 ・オリエンテーション、事前研修 ・事前訪問（7月中旬～8月中旬） ・企業・団体実習（8～9月中旬） ・事後研修、報告会</p> <p>2023 年度 参加留学生数 1165 名 【実施プログラム】 「インターンシップ説明会（オンライン）」参加留学生：14 大学 115 名 「インターンシップガイダンス」</p>	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				(2023/6/6) 参加留学生：13 大学 53 名 「学生と企業の交流会」 (2023/6/10) 参加留学生数：13 校 49 名 参加企業数：15 社 24 名 参加教職員数：2 校 2 名 「ビジネスマナー研修」 (2023/7/8) 参加留学生数：13 校 51 名 参加日本人学生数：5 校 11 名 参加教職員数：8 名 参加企業数：2 社 2 名 一般：16 名 「ひょうご留学生インターンシップ」 ・企業・団体実習 (8 月～9 月中旬) 参加留学生数：12 大学 40 名 受入団体・企業数：22 社 ・事後研修、報告会 (2023/9/16) 参加留学生数：12 校 40 名 参加教職員数：12 校 12 名 参加企業数：22 社 22 名 ・合同企業説明会 「外国人向け合同企業説明会」 (2023/6/21) 参加留学生数：817 名 参加企業数：61 社 【取組 1-2】 2022 年度参加留学生者数：1419 名（日本企業・文化理解が深まった割合：91%） （大学生対象） 「インターンシップ事後研修・報告会 2022」 (2022/9/17) 参加留学生数：8 校 43 名 参加企業数：22 社 ・ビジネス日本語講座 ①インターンシップ修了生との懇談会 (2022/6/8) 参加者留学生：8 校 48 名 参加企業：1 社 1 名 ②ビジネスマナー研修 (2022/6/25) 参加者留学生：8 校 43 名 参加企業：1 社 1 名 ③オンライン就職セミナー (2022/7/2) 参加留学生：8 校 38 名	

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加企業：3社3名 参加教職員数：2社2名 ④就活ﾌﾟﾗﾝﾈﾝｸﾞ ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ (2回開催) (2023/1/28) 参加留学生数:5校30名 参加企業数: 6社7名 参加教職員数：2校5名 行政等：1団体1名 (2023/3/26) 参加留学生数:30名 参加企業数:6社 8名 参加教職員数：1校4名 ・就職活動Q&A講座 「留学生×企業×大学意見交換」 (2022/9/17) 参加留学生数:8校35名 参加企業数：17社22名 参加教職員 数：9校10名 ・低学年向け就活準備講座の実施(計3 回) 「日本企業で働く魅力とは？(先輩に 聞く)」(2022/9/17) 参加留学生数： 8校37名、参加企業数：1社1名 「あるある日本」(2回開催) (2022/10/15、2023/1/20) 参加留学生数：17校104名 参加企業数：4社6名 参加教職員数：3校9名 ・兵庫県で活躍する外国籍社員動画(計 3本) ①メーカー編：(10/21公開) 閲覧数374回(2023/7/31現在) ②医療編：(12/27公開) 閲覧数299回(2023/7/31現在) ③人材派遣編：(2023/1/25公開) 閲覧数883回(2023/7/31現在) ・就活の概要や対策の情報動画 「成功する外国人留学生の就活」 ①謎だらけの日本の就職活動編 (2023/3/31公開) 閲覧数230回 ②外国人留学生の自分を活かす編 (2023/3/31公開) 閲覧数138回 ・大学と留学生採用に関心ある企業と	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
		<p>・外国人留学生採用ワンストップ支援事業</p> <p>高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う。</p>		<p>の情報交換会 (2022/9/17)</p> <p>参加企業数：15社 20名</p> <p>参加教職員：8校 9名</p> <p>2023年度参加留学生数：88名</p> <p>【実施プログラム】</p> <p>・外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置・外国人留学生採用促進セミナーの開催・情報収集 参加留学生数：88名参加企業数：101社</p>	
⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進	<p>【取組1の目標】</p> <p>本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)</p>	<p>【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施</p> <p>兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業(日本学生支援機構委託事業)において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成する事を推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。</p>	<p>【取組1の活動指標】</p> <p>各年参加者数 500名以上</p>	<p>2022年度：参加者数 1951名</p> <p>2023年度：参加者数 716名 (2023年9月末時点)</p> <p>・国際理解が深まった割合 英語村 100%/</p> <p>キャリアカフェ 93.2%</p> <p>『外国人留学生の活用と相互理解・共生推進のための事業』</p> <p>・ファシリテーションプロジェクト</p> <p>2022年度 145名 (6/1-7/6、計6回)</p> <p>2023年度 131名 (6/8-7/20、計7回)</p> <p>・甲南女子大学生×留学生オンライン国際交流会</p> <p>2022年度 130名 (9/21、10/19、11/15、12/7、1/31)</p> <p>2023年度 (9/26、10/17、11/21 実施予定)</p> <p>『高度外国人材としての留学生向けキャリアサポート』</p> <p>・英語でのキャリアイベント</p> <p>2022年度 270名 (12/6、2/14)</p> <p>2023年度 64名 (7/27、2月実施予定)</p> <p>・キャリアカフェ Nada Global Village</p> <p>2022年度全10回 934名</p> <p>2023年度全10回予定 293名 (2023年9月末時点)</p> <p>・防災教育「防災セミナー」</p> <p>2022年度 40名 (11/12、3/18)</p>	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				2023年度 48名 (6/25、9/12 実施) ・地域連携プログラム 「英語村」: 2022年度 169名 (7/12、8/2、8/9) 2023年度 170名 (7/11、8/2) ・学生スタッフイベント企画会議 2022年度 230名/2023年度実施中 ・留学生・国際交流情報の発信事業・支援者間ネットワークの体制整備・情報交換会の実施 2022年度 33名 2023年度 10名 (2月実施予定)	
	【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合: 参加学生の80%以上(期間中2回測定)	【取組2】 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。	【取組2の活動指標】 プログラム数 10件以上	[活動指標] 2022年度: プログラム件数1件 2023年度: プログラム件数3件 (9月末時点) [達成目標] 国際理解が深まった割合 ・模擬国連演習 100% ・ファシリテーションプロジェクト演習 90.1% [事業概要] ・模擬国連演習 (神戸市外国語大学) 2022年度 298名 (8/6-12/3) ・学生海外派遣プログラム (神戸常盤大学) 2023年度9月実施 ・ファシリテーションプロジェクト (兵庫大学) 2023年度 131名 (6/8-7/20、計7回) ・日本文化体験で繋がる学生の輪 剣道体験から知る面白い日本文化 (甲南女子大学) 2023年度 93名 (7/8) ・インターナショナルバスツアー (兵庫大学)	S

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進	【取組1の目標】 各年セミナー数 5件以上	【取組1】 加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組1の活動指標】 参加者数 100人以上/年	2023年度 10/14・15 実施予定 ・加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 2022年度：13件、計1015名 2023年度：13件、計332名 (9/13現在) ・「大学運営」に関する科目の受講支援 2022年度後期講座受講数： 4校8名(当協議会加盟校)	A
	【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組2】 FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年	・公開セミナー 2022年度：3回、計167名 2023年度：1回、計127名 2022年度実績： ・FD・SDトップセミナー GIGAスクール構想がもたらす大学教育への影響-次代の学生像を考える- (2022/8/3) 参加者：計113名(加盟校19校67名、非加盟校32校36名、その他団体・企業4社5名、コンソ事務局5名) ・内部質保証システムに関するセミナー ―今こそ、基本的な考え方に立ち返り、実質化を考えたい！ (2022/12/23) 参加者：計35名(加盟校15校33名、コンソ事務局2名) ・内部質保証セミナー-教学データ活用実習 (2023/2/24) 参加者：計19名(加盟校9校16名、非加盟校1校1名、コンソ事務局2名) 2023年度： ・FD・SDセミナー いま一度整理しよう！令和4年度大学設置基準等の改正を学ぶ！令和4年度大学設置基準改正について (2023/9/5) 参加者：計130名(加盟校17校、非加盟校37校、その他団体・企業4社、コンソ事務局6名)	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応	【取組1の目標】 各年開放科目数 10科目以上	【取組1】単位互換事業の実施 加盟校において幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。	【取組1の活動指標】 送り出し校数 5校/年	2022年度実績： 開放科目数：15校85科目 受講者：8校42名 2023年度 開放科目数：17校82科目 受講者：6校17名 (9/13現在)	A
	【取組2の目標】 各年プログラム数 5件以上	【取組2】多様な学修機会の提供 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供するため、本計画期間内において、段階的に加盟校が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的に提供する (ICTを活用したコンテンツ、専門領域や分野横断型のプログラム等)。	【取組2の活動指標】 参加者数 50人以上/年	【取組2の活動指標】 ・多様な学修機会の提供 公開講座等の大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校への開放 2022年度：7校17講座 参加者：計235名 2023年度：2校3講座 (9/13現在) ・ICTを活用したコンテンツ 「大学eラーニング協議会共通基盤教育システム」の試行運用： 2022年度：9校/2023年度：9校 (9/13現在) ・教育コンテンツ提案「WG」の開催： 2022年度：2回/2023年度：1回 2022年度実績： 第1回「教育コンテンツ提案」ワーキンググループ (2022/7/22) 参加者：計7校11名 第2回「教育コンテンツ提案」ワーキンググループ (2022/12/19) 参加者：計8校18名 2023年度： 「近年の生成系AIをめぐる大学教育の動向について」 (2023/7/19) 参加者：計13名 (加盟校5校10名) (9/13現在)	A
⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組 加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会 (年1回以上)	【取組1の活動実績】 2022年度実績：2回・143名 ・「リカレントフォーラム 2022～大学と企業のプラットフォームで取り組む“大学の実践例”から考える」 (2022/11/30) 参加者：計84名	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<ul style="list-style-type: none"> ・「リカレントフォーラム vol.2 大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」(2023/3/17) 参加者：計 59 名 2023 年度： 年度内にリカレント教育先進大学等による講演、及び県内大学と企業の意見交換会を各 1 回実施予定 	
	【取組2の目標】 各年 10 校以上	【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会 (年 1 回以上)	【取組2の活動実績】 2022 年度実績：2 回・143 名 ・「リカレントフォーラム 2022～大学と企業のプラットフォームで取り組む“大学の事例”から考える」(2022/11/30) /参加者：計 84 名 ・「リカレントフォーラ vol.2 大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」(2023/3/17) 参加者：計 59 名 2023 年度： ・年度内にリカレント教育先進大学等による講演、及び県内大学と企業の意見交換会を各 1 回実施予定 ・大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページ上「リカレントフェア」サイトにて、通年で講座情報を発信。 2022 年度：掲載数 11 校 29 講座 2023 年度：掲載数 23 校 40 講座	A
⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成	【取組1の目標】 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充	【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会 (年 1 回以上)	【取組1の活動指標】 ・兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制について意見交換を企画運営委員会にて実施。(対象：企画運営委員会) 2022 年度実績 12 回開催、 2023 年度月 1 回の定期開催を予定。 ・大学間連携・地域・地方自治体との連携体制として、ひょうご産官学連携協議会総会及び報告会の開催、賛助会員	A

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				様と加盟校代表者様との懇親会等を実施 ひょうご産官学連携協議会 2022年度実績： 2022/10/25、2023/3/22 2023年度： 2023/10/25、2024/3 開催予定 ひょうご産官学連携協議会活動報告会(地域住民を対象に実施、意見交換を行う取組) 2022年度実績：2022/10/25 2023年度：2024/3 開催予定 賛助会員と加盟校の懇親会 2022年度実績：(2022/12/7) 参加者：計97名 ・その他 HPにて意見募集サイトを開設中。企業・経済団体から頂いた課題を、加盟校の知を活かして解決する「企業課題解決プログラム」を開始し、具体的な連携を行うことで関係性の深化を図る。	
	【取組2の目標】 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築	【取組2】 緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症（新型コロナウイルス感染症等）や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）	【取組2の活動実績】 「リスクマネジメント体制について」の懇談を実施、「緊急時連絡・連携体制図」を作成後、リスクに関する情報交換会を定期的に開催し、具体的な運用について議論する。 2022年度実績： ・企画運営委員会での意見交換 ・産業界へのヒアリング・意見交換 ・リスクに関する情報連絡会 参加者：計51名 2023年度： ・リスクに関する情報連絡会開催(5/25、9/14)	A

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備	【取組1の目標】 加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築	【取組1】加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進 加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。	【取組1の活動指標】 企画運営委員会等における懇談の実施（年10回以上）	・企画運営委員会 加盟校がコンソーシアム活動に積極的に参画できる事業運営体制を円滑に推進するため、中長期計画Ⅱ期、リスクマネジメント体制、事業運営体制の整備（事業委員会体制）リカレント教育等について議論 2022年度実績12回開催 2023年度：月1回開催 ・事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実 ①HP：加盟校専用ページ 各事業委員会活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップの共有化 ②HP：トップページ 加盟校の公開講座等のイベント情報を随時更新 ③NOTE 事業委員会活動の実施報告、加盟校学生の地域活性化に関わる取組広報 ④SNS（Facebook・Twitter・Instagram） 事業委員会活動の案内 ⑤メルマガ配信 加盟校教職員に月1回情報発信	A

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>①地域の活性化のための県内企業就職率の向上</p> <p>キャリア委員会</p>	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上</p>	<p>【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p> <p>①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信 ・県内企業間の情報連携 <p>②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム 	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上</p>	<p>【取組1の活動実績】</p>	
	<p>【取組2の目標】 情報公開企業・団体数 120社以上</p>	<p>【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公表するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。</p>	<p>【取組2の活動指標】 企業情報の追加掲載 2種類以上</p>	<p>【取組2の活動実績】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続 高大連携委員会	【取組1の目標】 各年参加校数 20校以上	【取組1】 大学と高等学校の意見交換会の実施 教育委員会等と連携して兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行い、兵庫県下の高大連携を深める。	【取組1の活動指標】 意見交換会等の実施/年1回以上	【取組1の活動実績】	
	【取組2の目標】 各年情報提供先数 高等学校等 200か所以上	【取組2】 加盟校の魅力を情報発信 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	【取組2の活動実績】	
③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進 学生交流委員会	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】 テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。	【取組1の活動指標】 参加加盟校数 10校以上/年	【取組1の活動実績】	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
	<p>【取組2の目標】 情報公開数 200 取組以上</p>	<p>【取組2】加盟校・学生の地域活性化に関わる取組 広報の実施 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大 学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに 公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねること により、本計画期間内で 200 取組以上を紹介する。 地域で若者が活躍する姿を周知することにより、 地域の活性化のための貢献活動に取り組む。</p>	<p>【取組2の活動指標】 各加盟校からの情報提供/年 1 回以上 情報公開数 40 取組以上/年</p>	<p>【取組2 活動実績】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進</p> <p>キャリア委員会</p>	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上</p>	<p>【取組1】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施（ひょうご留学生インターンシップ） 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。</p> <p>・外国人留学生採用ワンストップ支援事業</p> <p>高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う。</p>	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者数 500 名以上</p>	<p>【取組1の活動実績】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進</p> <p>国際交流委員会</p>	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)</p>	<p>【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業(日本学生支援機構委託事業)において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成する事を推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上</p>	<p>【取組1の活動実績】</p>	
	<p>【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)</p>	<p>【取組2】加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。</p>	<p>【取組2の活動指標】 プログラム数 10件以上</p>	<p>【取組2の活動実績】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>⑥大学教職員の 研修機会の提供 と交流の促進</p> <p>FD・SD委員会</p>	<p>【取組1の目標】 各年セミナー数 5件以上</p>	<p>【取組1】加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 参加者数100人以上/年</p>	<p>【取組1の活動実績】</p>	
	<p>【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上</p>	<p>【取組2】FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。</p>	<p>【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年</p>	<p>【取組2の活動指実績】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応</p> <p>教育連携委員会</p>	<p>【取組1の目標】 各年開放科目数 10科目以上</p>	<p>【取組1】単位互換事業の実施 加盟校において幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 送り出し校数 5校/年</p>	<p>【取組1の活動実績】</p>	
	<p>【取組2の目標】 各年プログラム数 5件以上</p>	<p>【取組2】多様な学修機会の提供 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供するため、本計画期間内において、段階的に加盟校が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的に提供する（ICTを活用したコンテンツ、専門領域や分野横断型のプログラム等）。</p>	<p>【取組2の活動指標】 参加者数 50人以上/年</p>	<p>【取組2の活動指標】</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
<p>⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進</p> <p>企画運営委員会</p>	<p>【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上</p>	<p>【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）</p>	<p>【取組1の活動実績】 2022年度実績：2回・143名 ・「リカレントフォーラム2022～大学と企業のプラットフォームで取り組む“大学の実践例”から考える」 2022/11/30（水）13：00～15：00 （参加者数：84名） ・「リカレントフォーラム vol.2 大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」 2023/3/17（金）13：00～16：00 （参加者：59名） 2023年度： 年度内にリカレント教育先進大学等による講演、及び県内大学と企業の意見交換会を各1回実施予定</p>	
	<p>【取組2の目標】 各年10校以上</p>	<p>【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。</p>	<p>【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）</p>	<p>【取組2の活動実績】 2022年度実績：2回・143名 ・「リカレントフォーラム2022～大学と企業のプラットフォームで取り組む“大学の事例”から考える」 2022/11/30（水）13：00～15：00 （参加者数：84名） ・「リカレントフォーラ vol.2 大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」 2023/3/17 13：00～16：00 （参加者：59名） 2023年度： 年度内にリカレント教育先進大学等による講演、及び県内大</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>学と企業の意見交換会を各1回実施予定</p> <p>・大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページ上「リカレントフェア」サイトにて、通年で講座情報を発信。</p> <p>2022年度:掲載数11校29講座 2023年度:掲載数23校40講座</p>	
<p>⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成</p> <p>企画運営委員会</p>	<p>【取組1の目標】 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充</p>	<p>【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。</p>	<p>【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）</p>	<p>【取組1の活動指標】 ・兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制について意見交換を企画運営委員会にて実施。 （対象：企画運営委員会） 2022年度実績： ①4/15②5/18③6/29④7/26 ⑤8/23⑥9/30⑦10/31⑧11/22 ⑨12/20 ⑩2023/1/25日（メール審議） ⑪2/28⑫3/20（メール審議）</p> <p>2023年度： ①4/11②5/12③6/27④7/28 ⑤8/31⑥9/ 以降も月1回の定期開催を予定。</p> <p>・大学間連携・地域・地方自治体との連携体制として、ひょうご産官学連携協議会総会及び報告会の開催、賛助会員様と加盟校代表者様との懇親会等を実施</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>ひょうご産官学連携協議会 2022 年度実績： 2022/10/25、2023/3/22 2023 年度： 2023/10/25、2024/3 開催予定</p> <p>ひょうご産官学連携協議会活動報告会 (地域住民を対象に実施、意見交換を行う取組) 2022 年度実績：2022/10/25 2023 年度：2024/3/ 開催予定</p> <p>賛助会員と加盟校の懇親会 2022 年度実績： 日時：2022/12/7 18:00～ 19:30 場所：神戸ポートピアホテル 本館地下 1F 宴会場借楽 参加者：合計 97 名</p> <p>・その他 その他、HP にて意見募集サイトを開設中。</p> <p>企業・経済団体から頂いた課題を、加盟校の知を活かして解決する「企業課題解決プログラム」を開始し、具体的な連携を行うことで関係性の深化を図る。</p>	
	<p>【取組 2 の目標】 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築</p>	<p>【取組 2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症（新型コロナウイルス感染症等）や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に</p>	<p>【取組 2 の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年 1 回以上）</p>	<p>【取組 2 の活動実績】 「リスクマネジメント体制について」の懇談を実施、「緊急時連絡・連携体制図」を作成後、リスクに関する情報交換会を定期的に開催し、具体的な運用について議論する。</p>	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
		速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。		2022 年度実績； ・企画運営委員会での意見交換 4/15、5/18、6/29、7/26、8/23、9/30 ・産業界へのヒアリング・意見交換（2022/8/8、8/9） ・リスクに関する情報連絡会 日時：2023/1/25 参加者 51 名 2023 年度： ・リスクに関する情報連絡会開催（5/25、9/14）	
⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備	【取組 1 の目標】 加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築	【取組 1】 加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進 加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICT の活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。	【取組 1 の活動指標】 企画運営委員会等における懇談の実施（年 10 回以上）	【取組 1 の活動実績】 ・企画運営委員会 加盟校がコンソーシアム活動に積極的に参画できる事業運営体制を円滑に推進するため、中長期計画Ⅱ期、リスクマネジメント体制、事業運営体制の整備（事業委員会体制）リカレント教育等について議論 2022 年度実績； ①4/15②5/18③6/29④7/26 ⑤8/23⑥9/30⑦10/31⑧11/22 ⑨12/20⑩2023/01/25⑪2/28 ⑫3/20 2023 年度： ①4/11②5/12③6/27④7/28 ⑤8/31⑥9/ ・事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実に ①HP：加盟校専用ページ 各事業委員会活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップの共有	

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				化 ②HP：トップページ 加盟校の公開講座等のイベント情報を随時更新 ③NOTE 事業委員会活動の実施報告、加盟校学生の地域活性化に関する取組広報 ④SNS（Facebook・Twitter・Instagram） 事業委員会活動の案内 ⑤メルマガ配信 加盟校教職員に月1回情報発信	